

平成18年 9月 4日

保護者各位

豊岡市立竹野小学校
校長 水谷 弘治

ぼうさいずきんざぶとん
防災頭巾座布団について

初秋の候 皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は、学校教育にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

9月1日は「防災の日」でした。1923年(大正12年)のこの日に起きた関東大震災の教訓を忘れない、という意味と、この時期に多い台風への心構えの意味も含めて1960年(昭和35年)に制定されたものです。また、昭和57年からは、9月1日の防災の日を含む一週間を防災週間と定め、各関係機関が緊密な協力関係のもとに、防災思想普及のための行事や訓練などを行っています。

さて、本校では、毎学期に地震や火災を想定して避難訓練を実施して、防災意識を高めていますが、1学期の避難訓練では、地震を想定して行いましたが、座布団等で頭部保護をしている児童が少ない状況でした。

そこで、「防災の日」にあたり、学校での防災意識を高める一環として、防災頭巾座布団を制作していただきますようお願いいたします。なお、現在、座布団を使用している児童については、使用が不能になりましたら、制作していただければと思います。ご協力のほどよろしく申し上げます。防災頭巾座布団については、下記をお読みください。

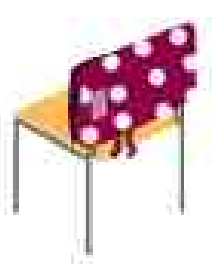
記

1 防災頭巾(防災頭巾座布団)の重要性

災害の際の落下物や、火災の際の炎、などから頭を守るためにかぶります。中には綿が入っており、頭部へのショックを和らげるとともに、耐火の役割も果たしています。小学校では、座布団として利用したり、暑いときは、背もたれとして使用して、いつも災害に備えるようにします。



座布団として使用



背もたれとして使用

2 購入の場合

販売されていますのは、防災ずきん(2,250円)と背もたれや座布団にもなる収納ケース(800円)を合わせると、3,050円ぐらいします。ご家庭で制作されている場合が多いです。



防災ずきん



(マルチずきんカバー)

3 制作される場合に参考にしてください。(インターネットより)

～材料～

キルト芯は手芸屋さんで1m売り、2m売りがあります。2mあれば二つ分作れます。

キルティングは内側と外側で別の柄にしました。内側は無地でもOK安いです。) ゴムやマジックテープは100均ショップで購入したもので十分です。



キルト芯
(35cm × 70cm) 4枚



キルティング
(35cm × 70cm、
縫い代 1.5 cm)



太幅の白いゴム
(約40cm)
マジックテープ
(3cmくらい)



先にマジックテープをつける。



キルティングを中表で縫う。
この時、太幅のゴムを挟んで縫い付ける。
縫ったら裏返す。



キルト芯を重ねて仮縫いしておく。



キルト芯をキルティングの中に入れる。

隅々まで入れるようにする。



最後の一边を縫い付ける。

手縫で丁寧に・・・

手縫で丁寧に・・・



二つに折って、かぶった時に頭が後ろになる方を縫い付ける。



できあがり